

学校生活アンケートの集計結果（全生徒・保護者を対象に令和4年12月に実施）

- 1 「学校生活は楽しいですか」という質問に対し、92.7%（昨年度93.7%）の生徒が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。保護者は「お子さんは、学校生活を楽しいと感じているようですか」という質問に対し83.5%（昨年度82.2%）が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。

昨年度と比べ、ほぼ同じ水準で推移しています。「生徒がよりよい未来を創るために必要な資質・能力を育む」ことを基本方針として、本年度の活動を見直し、来年度の教育活動の改善を図っていきます。

生徒〔学校生活は楽しい〕

保護者〔学校生活を楽しいと感じている〕

適合度		全校割合	全校生徒割合のグラフ
1	そう思う	61.8	
2	大体そう思う	30.9	
3	あまりそう思わない	4.5	
4	そう思わない	2.7	

適合度		全校割合	全校保護者割合のグラフ
1	そう思う	27.0	
2	大体そう思う	56.5	
3	あまりそう思わない	10.5	
4	そう思わない	6.0	

- 2 「先生は、よく分かるように教えてくださいか」という質問に対し、95.0%（昨年度95.9%）の生徒が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。保護者は、「教職員は、基礎学力が身に付くような分かりやすい授業をしていると思いますか」という質問に対し84.9%（昨年度84.3%）が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。

生徒〔勉強がよく分かるように教えてくれる〕

保護者〔基礎的な学力が身につくような分かりやすい授業をしている〕

適合度		全校割合	全校生徒割合のグラフ
1	そう思う	51.8	
2	大体そう思う	43.2	
3	あまりそう思わない	4.1	
4	そう思わない	0.9	

適合度		全校割合	全校保護者割合のグラフ
1	そう思う	15.0	
2	大体そう思う	69.9	
3	あまりそう思わない	14.1	
4	そう思わない	1.0	

- 3 「先生は、知りたい・やってみたい・できるようになりたいと思うような授業をしてくれますか」という質問に対し、93.2%（昨年度93.3%）の生徒が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。特に、「そう思う」と回答している割合（本年度55.0%、昨年度41.9%）が増えています。保護者は、「教職員は、子どもの興味や意欲を高めるように授業を工夫をしていると思いますか」という質問に対して83.7%（昨年度83.3%）が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。

生徒〔知りたい・やりたいと思うような授業〕

保護者〔子どもの興味や意欲を高めるように授業〕

適合度		全校割合	全校生徒割合のグラフ
1	そう思う	55.0	
2	大体そう思う	38.2	
3	あまりそう思わない	6.4	
4	そう思わない	0.5	

適合度		全校割合	全校保護者割合のグラフ
1	そう思う	18.8	
2	大体そう思う	64.9	
3	あまりそう思わない	15.3	
4	そう思わない	1.0	

本校は、1人1台のタブレット型端末を様々な学習場面で活用していますが、学力につながっていると感じている生徒が少ない（全国学力・学習状況調査の生徒質問紙より）ことが課題です。

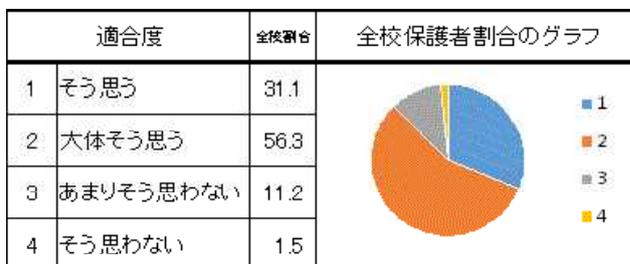
来年度は、主体的な学びを推進していき、タブレット型端末が学びを支えるツールとして活用できるように研修を進めていきます。また、一つの授業の中で個別学習、グループ学習、一斉学習が同時展開でき

るような**複線型の学習を導入し、授業改善、学力向上を図っていきます。**

4 「先生は、**がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりしますか**」という質問に対し、93.6%（昨年度94.6%）の生徒が「**そう思う**」「**だいたいそう思う**」と回答しています。保護者は、「**学校は、一人一人を大切にしていると思いますか**」という質問に対し、87.4%（昨年度93.4%）が「**そう思う**」「**だいたいそう思う**」と回答しています。

生徒〔ほめてくれたり、助けたりしてくれる〕

保護者〔生徒一人一人を大切にしている〕



一人一人の生徒（特に、外国につながる生徒）のわずかな変化に気付き、生徒の悩み等を見逃さないようにしていくことが課題です。生活ノート（さなる）の日記やアンケートの記述、生徒との会話や学級でのようすを観察するとともに、**カウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係機関との連携を通じて、一人一人の生徒をサポートする体制づくりを強化していきます。**

5 「**自分のクラスは楽しく、教室は安心できる場所ですか**」という質問に対し、91.8%（昨年度94.2%）の生徒が「**そう思う**」「**だいたいそう思う**」と回答しています。保護者は「**学校は、いじめのない学校、学級、集団づくりに取り組んでいると思いますか**」という質問に対し、91.7%（昨年度93.9%）が「**そう思う**」「**だいたいそう思う**」と回答しています。

生徒〔教室は安心できる場所〕

保護者〔いじめのない学校、学級、集団づくり〕



いじめのない学校、学級、集団づくりを進めていくためには、よりよい人間関係づくりができるようにしていくことが課題です。本校独自の取り組みである「**人間関係プログラム**」を通して、**人間関係のトレーニングを進めていきます。**

〈令和4年度のおもな活動と結果〉

学習（3年生 全国学力・学習状況調査の結果より）

- ・国語の正答率は県平均、全国平均を下回った。数学の正答率は県平均、全国平均をやや下回った。理科の平均正答率は県平均、全国平均とほぼ同じ。
- ・学習（調べる、意見を交換する、考えをまとめ発表する）におけるICT機器の使用状況は、県、全国に比べ大きく上回っている。

行事

- | | | |
|-------------|-----------------|-------------|
| ・修学旅行（3年） | 5月17日（火）～19日（木） | 京都・奈良方面 |
| ・宿泊体験学習（1年） | 6月7日（火）～8日（水） | 三ヶ日青年の家 |
| ・体育大会 | 9月14日（水） | 佐鳴台中学校グラウンド |
| ・文化発表会 | 11月1日（火） | サーラ音楽ホール |

